

学校再開!

校長 鈴木 薫

6月1日より学校が再開されました。しかし、子どもたちの生活は大きく変わりました。厚生労働省から出された「新しい生活様式」に基づき、4回の会議を経て作成した美瑛中学校版「学校生活で気をつけること」に則った学校生活になったからです。生徒用はA4用紙3枚、教師用は5枚になりました。登校時の検温や消毒、マスクの着用、密にならない給食配膳の工夫、全校が集まる集会の自粛、常時換気、着替えによる密を防ぐジャージ登校、水道が混まないための水筒等の持参、話し合い活動の制限など、これまで当たり前のことだったことに多くの制限をかけての生活を余儀なくされています。ただ、職員には、「いつまで我慢してこの取組をしなければならないかではなく、これが当たり前、普通になるようにしていかなければならない」と話しました。子どもたちの意識も高く、生徒会が中心となって様々なポスターを作成して掲示しました。

制約が多い中、様々な新しい取組も行っています。卒業式・入学式は保護者や在校生の参加ができなくなったことで、式の様子をライブ配信しました。また、5月12日からはweb会議ができるZoomアプリを使ったオンライン朝の会や2学年で6つの授業を試行しました。もし再度臨時休校をせざるを得ない状況になったら、すぐオンライン朝の会や授業に取り組めます。現在は、当初5月30日に予定していた体育祭、そして9月予定の文化祭をどのような形なら実施できるか検討に入っています。もちろんその時の新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、前号でもお知らせした通り、ぎりぎりまであきらめずに期待を持って準備をします。

なんか、今年は毎号コロナウイルス関連の内容になってしまいますね。そういえば、先日千葉教育長から、朝出勤時に、マスクをした自転車通学の中学生が「おはようございます」と大きな気持ちのいい挨拶をしてくれた。一日気持ちが良かったと聞きました。やっぱり挨拶の持っている力って大きいなと感じるとともに、その話を聞いた私も幸せになりました。誰だろう、挨拶した生徒って。

美瑛中トピックス

【学校再開～新たな取組】

美瑛中学校では、6月1日より学校を再開しました。校内には生徒たちの元気な声が響き、以前のような活気あふれる学校が戻ってきました。

ところで、再開にあたり本校では「新しい生活様式」に沿った「学校生活で気をつけること」を作成し、お互いが注意する点を「見える化」するなど、様々な工夫に取り組んでいます。生徒たちは、「3密」に気をつけ、配慮をしながら学校生活を送っています。

コロナのせいで、いつもより窮屈な学校生活ですが、以前のようなのびのびできる日が戻ることを願っております。



教室は机を離して、マスク着用↑



給食は、廊下でセルフサービス↑



職員室に

ビニールカーテン設置↓



↑家庭科の授業で

マスク制作



～花壇の苗植え作業に楽しく取り組みました! (3年生)～

6月4日(木)、3年生技術・家庭科の授業で、学校花壇と学校前環状通の花壇の苗植えを行いました。例年は、美瑛中学校コミュニティスクールの皆様、ボランティアの皆様にお手伝いいただいておりますが、今年度は新型コロナ



ウイルスの影響のため、生徒たちの手を借りて植えることにしました。

当日はさわやかな天気にも恵まれ、生徒たちは熱心に作業に取り組んでいました。機会があればぜひ、生徒たちの努力の成果をご覧ください!

